
明暗

伊名瀬 あいら

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

明暗

【Nコード】

N0327Q

【作者名】

伊名瀬 あいら

【あらすじ】

思いついたときにためとく詩集的なものです

過去と現実　く足枷く

あたしは何かがほしくて
ほしくてたまらない

大事なものも、守りたいと思うものもない
ただ、1つだけ、願いがある

あたしの過去なんて足枷でしかないけど
その中には楽しいこともあったはずで。
正直、どうしたらいいのかわかんない

あの日、あなたに嘘をついてから
あたしは誰にでも嘘をつけるようになった

あの日、あなたのその手を振りほどいてから
あたしはたくさんつながりを失った

そんなあたしの過去なんて
思い出したくもないほど嫌いで
考えるたびに

<また、思い出す>

どうしてあんなふうにあなたの手から、言葉から逃げてしまったの
か今でもわからない
ただひとつだけ、言えるよ
あなたのことは、あなたから広がっていったたくさんのつながりは
大好きなの
とても

あたしのたった一つの願い
それは2つで、1つ

どうかこの現実いまが続きますように
そして

あなたがこの続く現実いまの中で、笑っていますように

いめんね

会いたいよ

あなたに、会いたいよ

いつも一緒に笑ってたじゃん

他愛もない話で盛り上がったじゃん
なのにどうして

もう目もあわせられないの？

原因はわかりきったこと

あたしが

あたしがあなたを裏切ったからだよね

あたしだってあなたの隣で笑ってたかった

でもさ、

もう、なんかだめだったんだよ

何かがくダメ>って思わせた

あなたと、笑えないって

ごめんね

謝る事しか出来ないし

謝る資格も、勇気もないの

あたしは変わらないから

もう、会えないの

ごめんね

闇から見るもの

あなたは光の中にいる？それとも闇の中？

あたしは、闇の中にずっといたの。

感情なんかなくて、色もなくて、空っぽ

強いて言うなら、そこにあっただのは、ちょっとした光
希望とかそんなんじゃない

他の人が放ってる光

あたしはそれをぼんやり眺めてた

別にうらやましいわけじゃない

だってあたしは闇しか知らないから、それが＜普通＞なの

きつとあたしにも＜光＞の時代はあったかもしれない

けど、そんなの覚えてない

だから、

今日もあたしは闇の中で光を見る

大切（ともだち）

幸せってなんなんだろう

って考えてみたの

あたしはね、平凡ふつうだと思うんだ

なにもない世界にいたあたしは感情が、心がなかった

たまに友達と遊んで楽しいと思う

たったひとつの感情

嫌なこと言われても嫌と思わない

空っぽの生活

だからわかる

きつと

友達がいて、おしゃべりして、明日なにしようか考えて

そんな平凡ふつうが幸せなんだね

教えてくれた友達はたくさんいて、誰から感謝しようか迷うけど
ありがとって言う勇氣もでないけど

ありがとう

あたしの

大切な

友達

廻る運命

廻るあたしの運命は

温かくて、楽しくて、笑顔があふれてる

今この一瞬が大切に、面白くて

みんなで笑いあうことが何よりも幸せ

みんな笑ってて、あたしも笑ってて

そんな日常が一番大事

だから

だからいつも笑ってようね

いつか別れが来ると思う

それは当たり前前の運命

だけどその日まではみんなで笑おう

そのあとは

空を見ながら「笑ってるよね」って確認するの
廻るあたしの運命は

きつとみんなの運命とは違う

一人一人バラバラの廻る運命

でも

みんな笑っていればきっと幸せ

叫ぶ心

天眺め夢見ていたあの頃を^{そら}

届け あなたへの想い

打ち破れ！

過去に泣いたいつかの自分

前向き歌っていこう

遠い世界眺めあの舞台を目指して

いつかあたしはあそこで歌ってみせるよ

今の自分があるからマイクつかみ走るよ

目の前の希望歌い天へ昇^{そら}って

目の前の現実今掴み取れ！

あたしが駆けていくために

夢と希望^{ゆめ}つかみ道を開いていくよ

明るい未来^{あした}はそばに

力の限りあたしは歌ってく

心震わせて響いて！

掴み取った未来^{あした}と終わらない世界

あたしの夢は続く

ずっと幸せだった

なのにこの心は更なる夢求め一人で走っていく

夢をかなえた先更なる夢におぼれ永遠にこの心は歌を求める

歌だけがあたしの夢導いて

本当の心叫んで

求めてる歌そのまま思つたとおりにあたしはあたしの歌を歌ってく

虹色に煌めいてくあたしの心は叫んで
夢掴み取ったそのあふれる心は
何にも負けない希望

雪　―舞って―（前書き）

文字数の問題上、短い詩が2つとさせていただきます。

雪　　― 舞って ―

雪を踏むこの感覚も

雪にさわるこの手のひらも

草花に積もった雪も

この服に、髪に乗った雪も

あたしを真っ白に染めていく

染められたあたしはなにも考えずに歩いていくあたしの歩く道白い
道はあたしだけの道

見上げたら無数雪が世界を舞っていて

この世界の中心に立ってるみたい。

ぼくはその世界を進んでく

アイデンティティーも何もないけど

ぼくら毎日真っ直ぐで。

ただ一生懸命に歩いてるだけなんだ。

ほんのひとつ　些細なことがぼくを前に歩かせる歩いたた先初め

て見たあの雪景色はきつとぼくの染められたココロ

ほしいもの

幸せがほしかった

笑顔がほしかった

たとえ狂った世界でも

そこから抜け出して、平穩に歩きたかった

孤独なんていらない

怒りもいらない

憎しみも、恨みもいらないから

お願いだからもうこれ以上狂わせないで

私が願う世界はこんなじゃないの

私が想う世界はこんなじゃないの

狂った世界を平穩な世界へ変えたいの

恋をしたいの

おしゃれしたいの

好きなことをしたいの

そうして私は

幸せを求めるの

狂った孤独は徐々に私を蝕むけれど
闇こそが私の巣になるけれど

それでも私は

幸せを求める

ほしいもの（後書き）

・・・何が言いたかったのか、自分でもあまりわかりません・・・

いつか伝えるかもしれない・・・（前書き）

思いつきで5分くらいで考えた低レベルな物です。

いつか伝えるかもしれない・・・

何ヶ月かに一回、あなたに出会える。

その日は何十分もおしゃべりをして、すごす。

同じ場所ですつと、ずつと。

他愛も無い話をするお友達。

今はまだわからない

あなたのことをどう思ってるか、なんて。

だって私は人を愛したことが無い。

もしかしたら、あなたが私が初めて愛する人かもしれない

まだわからない私達の関係だけど、

とりあえずはずつとこのままお友達。

今はそれでいいの。

でもね、いつか伝えるかもしれない

あなたへの「大好き」

間／灯り（前書き）

文字数の関係上2つあります。

間／灯り

友情と愛情の狭間で揺れる心

ずっと「友達」だった

今も私はあなたと笑ってる

他愛もない話で笑えるこの関係はいつまで続くの？

友情？愛情？今の私にはわからない

大切なには変わらないけど

あなたは「友達」？それとも――

揺れる揺れるこの気持ちは友情なの愛情なの？
まだ解らない

私の心に

夜の闇を謳う光

たとえそれが電灯^{にせもの}だとしても

瞳に残る灯り

クリスマスにはツリーが輝^{ひか}るのだろうか
いつもと同じ場所に在るのだろうか

いつか夢見た

夜の闇の中でほんのりと輝るそれを

誰かと見ていたいと

いつかなうのだろうか

また同じ場所でそれを観ることができるでしょうか

プライド or 青春

私が今まで大切にしてきたものには価値があったのだろうか
私が今まで大切にできなかったものにはどれだけの価値があったのだろうか

目を背けていた事実と存在するかのようには振舞っていた虚像

想いは頭の中で交差して

また新たな虚像を作り上げる

私が大切にしてきたものはプライド

弱みなんか見せない

同情させない

そのプライドを守るために私は人を嫌いになった

嫌いになって人間が離れていけば私のプライドは守られる。そう信じて。

私が大切にできなかったものは青春

人から離れた事で私は青春を味わうことなくこの場を去った
悲しみ 苦しみ つらさ

人間が離れていくうちにそんな感情は私から消え去った。

人間が離れた事で私は笑う事も無く、泣く事も無く

この場を去った

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0327q/>

明暗

2011年10月10日06時50分発行